

日頃からの備えを 五郷 児童生徒ら地震体験

日、防災学習会が開かれ、同中の生徒や五郷小学校の児童、五郷保育所園児、保護者、地域住民らが災害時の心構えなどを学んだ。

一人ひとりが防災のスキルアップを図り、災害が起きた時の対応や地域皆で乗り越えていこうとする力を養おうと実施。会場となった五郷中学校には三重県うごこの大切さを伝



【地震の説明を受ける園児】

のボーズなど地震から身を守る方法を話した。続いて参加者が地震体験車に乗り、東南海地震で想定され



【地震から身を守る方法を学ぶ生徒ら】

この後、県教育委員会の学校防災技術指導員の渡辺喜内さんが「地震からいかに身を守るために」をテーマに防災講話



【地震体験車で巨大地震の揺れを体感する児童】

小中合同防災学習

新聞記事より

防災についての講話や体験を通して、一人ひとりの防災についてのスキルアップを図ろうと、「防災学習」を行いました。

今年は、五郷小、五郷中に加え、五郷保育所の園児も参加しました。それぞれの成長に合わせて、講話いただきました。



地震体験車では、過去の地震と同じ震度を体験しました。



学校防災アドバイザーの渡辺さんの講演では、様々な災害や備えの大切さをお話しいただきました。



ケーブルTVの取材を受ける生徒会長